



地域情報

渋川



『渋川・風景の記憶絵』と渋川学区のシンボルマーク、マスコットキャラクター“しぶはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会
 (事務局：草津市立渋川まちづくりセンター内)
 ☎525-0025 草津市西渋川二丁目9番38号
 ☎077-569-0350 FAX 077-566-5143
 メールアドレス shibukawa@machikyou.jp
 ウェブサイト http://www.machikyou.jp/shibukawa/

渋川学区(令和2年1月31日現在)
 人口 9,616人
 男性 4,794人 女性 4,822人
 世帯数 4,302世帯

まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ～笑顔・思いやり・ふれあいのまち渋川～

教育文化スポーツ部会

人権現地研修に行ってきました！



令和2年1月18日(土)、名古屋市にある「ソレイユプラザなごや」(なごや人権啓発センター)に21人の参加で研修に行きました。名古屋市の人権に関わる対策の歴史や、現在抱えている問題などの内容で研修を受けました。また、体験型の学習施設が併設されていて、坂道での車椅子体験や、胴着を付けての妊婦疑似体験、白内障の人の見え方疑似体験、耳

栓やおもりのついたサポーターを付けての高齢者歩行疑似体験など多くの体験をしました。また、ユニバーサルデザイン製品の展示や使い方の説明を聞くなど多くのことを学びました。午後からは長久手市に移動し、トヨタ博物館を見学しました。自動車の誕生から開発の歴史を学びながら、子どものころ熱中したスーパーカーやオールドカーの展示を見入っていました。



まちづくり現地研修を実施しました！

地域安全コミュニティ部会



令和2年2月1日(土)、まちづくり現地研修で「長浜地区地域づくり連合会」様を訪問しました。参加者は当協議会メンバー総勢20名。長浜の中心部は、国の「無形文化財」であるとともに3年前に「ユネスコ無形文化遺産」にも登録された曳山祭りの開催地です。歴史は秀吉が長浜城主であった頃に遡りますが、曳山と共に子ども歌舞伎や町衆山組組織はあまりにも有名です。

そんな歴史と文化伝統をしっかりと受け継いでおられ上手く地域をPRすることで「地域づくり先進のまち」とも評されています。しかし、長浜地区にとっても人口問題の課題もけっして例外ではありません。一行は渋川学区のそれぞれに思い描きながら思わず身を乗り出して説明を聴き入る結果となりました。この後は昨年12月にオープンした市民交流施設「ながはまさざなみタウン」を隈なく見学させてい

ただき、斬新な設計の図書館、200名を収容できるホール、シースルーにこだわった会議室など機能的でハイセンスな設計に感心しました。最後に、今回の研修は好天にも恵まれ積雪を装った伊吹山が輝いていました。



『いきいき筋力UP体操』第2弾を開催しました

健康福祉部会

1月10日(金)、健康福祉部会主催の『いきいき筋力UP体操』第2弾を、39人の参加で開催しました。今回も、健康運動指導士の中原今日子さんをお迎えし、運動不足になりがちなこの時期に、自宅でもできる膝に負担がかからないスクワットなどを教えていただきました。途中で、筋力UPすることで転倒防止につながっていく等の説明を、中原先生があまりにも面白く話すので、参加した皆さんは大笑いしながら聞いていました。アンケートには、次回もぜひ参加したい、回数を増やしてほしいなどのご意見が多数ありました。また、渋川まちづくりセンターのロビーに設置している体組成計も地域の皆さんの健康管理にぜひ役立ててください。



第2回すこやかセミナーを開催しました



子ども育成部会

1月25日(土)、すこやかセミナー第2弾を総勢45人の参加で開催しました。講師に臨床心理士の小池由香里さんをお迎えし「子育ては試行錯誤！～失敗を成功につなげるポイント～」と題して、すぐ実践できる発想の転換法などを教えていただきました。会議室の後方で子どもが遊べるスペースを設け、また別室託児も実施したことで保護者の方にも大変好評でした。参加者からは「別室託児を利用したことで家族一緒に子育てについてゆっくりと考える時間を持つことができた」などの声がありました。



花植えとじゃがいも植えを開催しました

2月22日(土)、渋川小学校にて総勢116人が参加して、卒業式と入学式を祝う春の花を植え、畑にはじゃがいもの種イモを植えました。雨の中、大人も子どもも泥んこになりながら地域の皆さんの協力を得て植えることができました。最後には、防災訓練でも使用したドラム缶かまどを使って温かい豚汁を作り、おにぎりと一緒にみんなで食べました。収穫は6月の予定ですので楽しみにしてください。



しぶはなちゃん音頭の体操と踊りの発表をしました！

渋川の歌制作委員会

2月22日(土)、渋川小学校の体育館で「しぶはなちゃん音頭」の体操と踊りの振付けの発表を行いました。この日は子ども育成部会の花植え・じゃがいも植えの事業の中で、子どもたちと保護者の皆さんでそれぞれの振付けを練習しました。しぶはなちゃんも輪に入って体をフリフリ踊ってくれました。明るくて楽しい曲に乗ってみんなで楽しく踊ることができました。今後、体操や踊りが地域に広がるよう願っています。



「人権実践発表の集い」を開催しました

教育文化スポーツ部会



2月19日(水)、人権啓発活動の総括として、人権実践発表の集いを37人の参加で開催しました。第1部は、町内学習懇談会モデル町の中出第五町内会と渋川小学校PTAの代表者から活動発表がありました。第2部では、草津市同和教育啓発講師団の片山恵泉さんを講師にお招きし、「最近の人権同和教育の課題から」と題して講演をいただきました。偏見は誤っていると示されても容易に変らない事、差別をなくすためには「人権感覚」を磨くことが大切など分かりやすくお話いただきました。来年度も人権啓発活動を継続して実施していきます。



まち協主な事業 一年間の振り返り

6月

じゃがいも
掘り体験



10月

ふれあいまつり



9月

渋川花踊り



11月

防災訓練



9月

敬老会



11月

クリスマス
ふれあい
コンサート



10月

大運動会



12月

多文化コミュ
ニケーション



10月

南禅寺
ノルディック
ウォーキング



12月

いきいき筋力
UP体操



※1月・2月開催の事業は(1)・(2)ページに記載しています。

まちづくりセンターより

渋川やすらぎ学級 第7回講座「滋賀の野鳥の魅力について」開催報告

1月8日(水)に、湖北野鳥センターの主査 植田潤さんをお迎えして、県内に生息する野鳥について、映像を交えながら説明していただきました。滋賀県の鳥として親しまれているカイツブリは、成鳥でも手のひらに乗るような大きさで、親ゆびサイズのひな鳥を背中に乗せて子育てするそうです。外来種のブラックバスやアカミミガメに捕食され、年々生息数が減少しているようで残念です。また、湖北は毎年ロシアから越冬のために雌のオオワシが1羽飛来することで有名です。オオワシは、翼を広げると2m50cmという大きさに驚きます。その大きな翼から自然に抜け落ちた羽根やきれいな模様のヤマドリの羽根を触らせていただきました。植田さんは、元中学校の教諭だったため、解説が大変分かりやすく、受講生の皆さんは熱心に聴き入っていました。



渋川やすらぎ学級 第8回講座「閉講式とお楽しみ会」開催報告



2月12日(水)に、今年度の締めくくりとして閉講式とお楽しみ会を開催しました。閉講式で滝本運営委員長やまちづくり協議会事務局長の挨拶のあと、皆出席の受講生13人の表彰を行いました。

お楽しみ会では、大阪府から安来節保存会師範の田仲貴美さんと、同じく師範の田仲みなみさんをお迎えし、宴会芸で有名などじょうすくいや三味線、唄のほか銭太鼓かすりを使った踊りを披露していただきました。緋の野良着に着替え、頭には豆絞りの手ぬぐいを被った田仲さん親子が、どじょうを取り合ったり、せっかく捕まえたのに逃がしてしまったりと面白い展開の構成になっていました。田仲さんに促されて、特別にどじょうすくい体験もし、踊っている方も見ている方も大笑いしながら終わりました。



令和2年度 渋川やすらぎ学級 受講生を募集します！

渋川まちづくりセンターでは、60歳以上の皆さんに学びの場を提供するとともに、受講生同士の交流を深めることを目的に、毎年『渋川やすらぎ学級』を開催しています。一年間を通して健康や防災、文化などについてのセミナーを聞いたり体験したりします。春から、あなたも一緒に参加しませんか？詳しい講座の内容は、この地域情報と同時に配付しました受講生募集ちらし(A4サイズ両面カラー刷り)をご覧ください。皆さんのお申し込みを心よりお待ちしております！！

乾電池回収ボックスが新しくなりました

乾電池の回収箱が、ステンレス製の「蓋つきバケツ型容器」になりました。設置場所は、今までと同じでセンター出入口の右側にある駐輪場です。但し、ボタン電池や充電式電池は市では回収していませんので、販売店等へお持ちください。



第2回人権講座は、中止しました

2月29日(土)に開催予定していましたが第2回人権講座「前田さんと盲導犬ペリー君の日常」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、残念ながら中止といたしました。お申し込みいただきました皆さんには、誠に申し訳ございませんでした。